

図書館から

新しい本が入りました
ナミヤ雑貨店の奇蹟

東野 圭吾 / 著

小説

「悩み相談お任せください」。
あらゆる悩みの相談に乗る、不思議な雑貨店。すべての人に捧げるココロふるわす物語。



サービス三流なんて
言わせない!

佐藤 あけみ / 著

実用書

国内外の接客現場で磨いたもてなし術を分かりやすく説き明かす。効果的なアンケート方法や接客トレーニングのレッスンの仕方伝授します。



ももへの手紙

百瀬 しのぶ / 著

児童書

「ももへ」—それだけを書き残して死んでしまった父。その後、田舎の離島に母と二人引っ越してきたももだったが…。家族の絆の物語。



農業担い手カップルを激励

訓子府町農業担い手対策推進協議会（谷本茂樹会長）主催の「農業担い手カップル激励会」が4月3日、町内で開かれました。

この激励会は、同じ年に結婚した農業後継者カップルが集い、交流を深めることを目的に毎年開かれています。

今回は、23年度中に結婚した12組のうち7組が出席しました。男性は、町内の畑作農家や酪農業。それぞれ自己紹介しながら後継者は、「結婚を機に、これまで以上に訓子府農業発展のためがんばりたい」などと力強く抱負を述べ、また、近隣市町や遠く三重県から嫁いだ女性たちは「訓子府の大地で、一生懸命がんばります」と誓っていました。

このあと、懇親会に入りましたが、各夫婦は本格的に始まる農作業や、訓子府農業の将来について話すなど、なごやかな雰囲気の中で、交流を深めました。



児童が放課後に活動する場として開設されている児童生活館の平成24年度入所式が、4月6日に行われました。今年、小学1年生から3年生まで27人が入所しました。父母などが見守る中で、全員が入場。一人ずつ名前が呼ばれ、元気づけ返事をしていました。子どもたちは、たくさんのお友達と一緒に放課後の活動を楽しんでいます。

放課後も楽しく児童生活館で



幼稚園・保育園に99人

入園おめでとう

毎日元気に通園

くねっぶ保育園



訓子府幼稚園

くねっぶ保育園の入園式が4月4日、訓子府幼稚園の入園式が4月8日にそれぞれ行われました。保育園には、乳児から3歳児まで61人が、幼稚園は、4歳児36人、5歳児に2人が新たに入学しました。式では、父母が見守る中、園児は新しい友達と笑顔を見せ合っていました。また、交通安全協会からは、子どもたちの交通安全を願い、黄色い帽子などが贈られました。



入学おめでとう

95人が新たな第一歩

4校に95人が入学。入学式は、訓子府小学校、居武士小学校、訓子府中学校が6日、訓子府高校が9日にそれぞれ行われました。

訓小（表紙写真）には31人、居小2人、訓中39人、訓高23人が入学しました。

新入生は、緊張した表情で式に出席していましたが、教室に戻ると友達との話に笑顔を見せるなど、これからの新しい学校生活を楽しみにしているようでした。

居武士小学校



訓子府高校



訓子府中学校

